

令和2年度 第2回 中部ブロック発注者協議会

次 第

1. 開 会

2. 挨拶

3. 議 事

1) 新・全国統一指標の目標値について

2) 自己評価指標[業務]について

3) 自己評価指標[工事・業務]の目標値について

4. 情報提供

1) 速やかな繰越手続きについて

2) 工事・業務ガイドライン(中部地整)の改定について

3) 建設業法の改正に伴う監理技術者の兼務について

4) インフラ分野のDX推進の取組について

5) 公共工事等の中長期的な発注見通しの公表について

6) 都市計画コンサルタント業務の発注等について

5. 閉会

上段：令和元年度の実績値
下段：令和6年度の目標値

No	新・全国統一指標	中部 ブロック	県域			
			岐阜県	静岡県	愛知県	三重県
工事	① 地域平準化率 (施工時期の平準化) <small>4～6月基の工事平均稼働件数 年度の工事平均稼働件数</small>	(0.67) 0.80	(0.77) 0.80	(0.60) 0.80	(0.66) 0.80	(0.61) 0.80
	② 週休2日工事の実施状況 (適正な工期設定) <small>週休2日対象工事件数(公告等) 全工事件数(公告等)</small>	(0.43) 0.70	(0.67) 0.70	(0.03) 0.70	(0.65) 0.70	(0.22) 0.70
	③ 低入札価格調査基準又は最低制限価格の設定 (ダンピング対策) <small>設定した入札件数 年度の発注工事件数</small>	—	(0.73) 1.00	(0.84) 1.00	(0.89) 1.00	(0.95) 1.00
業務	① 地域平準化率 (履行期限の分散) <small>第4四半期[1～3月]に完了する業務件数 年度の業務稼働件数</small>	(0.48) 0.40	(0.41) 0.40	(0.51) 0.40	(0.43) 0.40	(0.46) 0.40
	② 低入札価格調査基準又は最低制限価格の設定 (ダンピング対策) <small>設定した入札件数 年度の発注工事件数</small>	—	(1.00) 1.00	(0.94) 1.00	(0.94) 1.00	(0.81) 1.00

自己評価指標[工事・業務]の目標値

○ 自己評価指標は、全て令和6年度(2024)までに[100%達成]を目標とする

【工事】

【業務】 新規設定

運用指針	自己評価指標	
必ず実施すべき事項	予定価格の適正な設定 (1) 最新の積算基準の適用状況等	
	歩切りの根絶	
	低入札価格調査基準又は最低制限価格の設定・活用の徹底	低入札価格調査基準又は最低制限価格の設定
	施工時期の平準化	平準化率
	適正な工期設定 (2)	適正な工期設定
		週休2日制工事の実施状況
	適切な設計変更 (3)	設計変更ガイドラインの策定・活用状況等
発注者間の連携体制の構築		
実施に努める事項	ICTを活用した生産性向上 (4)	建設ICTの導入状況
		受発注者間の工事情報の共有状況
	入札契約方式の選定・活用 (6)	総合評価落札方式の導入状況
	総合評価落札方式の改善	
	見積りの活用	
	余裕期間制度の活用	
	工事中の施工状況の確認	
	受発注者の情報共有・協議の迅速化	

運用指針	自己評価指標	
必ず実施すべき事項	予定価格の適正な設定 (1) 最新の積算基準の適用状況等	
	低入札価格調査基準又は最低制限価格の設定・活用の徹底	低入札価格調査基準又は最低制限価格の設定
	履行期間の平準化	平準化率
	適正な履行期間の設定 (2)	適正な履行期間の設定
	適切な設計変更 (3)	設計変更ガイドラインの策定・活用状況等
	発注者間の連携体制の構築	
実施に努める事項	ICTを活用した生産性向上	
	入札契約方式の選定・活用 (4)	総合評価落札方式の導入状況
	プロポーザル方式・総合評価落札方式の積極的な活用	
	履行状況の確認	
	受発注者の情報共有・協議の迅速化	

「発注関係事務の運用に関する指針(運用指針)」改正の主なポイント(案)

運用指針とは：品確法第22条に基づき、地方公共団体、学識経験者、民間事業者等の意見を聴いて、国が作成(令和2年)

- 各発注者が発注関係事務を適切かつ効率的に運用できるよう、発注者共通の指針として、体系的にとりまとめ
- 国は、本指針に基づき発注関係事務が適切に実施されているかについて毎年調査を行い、その結果をとりまとめ、公表

工事

測量、調査及び設計【新】

必ず実施すべき事項

- ① 予定価格の適正な設定
- ② 歩切りの根絶
- ③ 低入札価格調査基準又は最低制限価格の設定・活用の徹底等
- ④ 施工時期の平準化【新】
- ⑤ 適正な工期設定【新】
- ⑥ 適切な設計変更
- ⑦ 発注者間の連携体制の構築

- ① 予定価格の適正な設定
- ② 低入札価格調査基準又は最低制限価格の設定・活用の徹底等
- ③ 履行期間の平準化
- ④ 適正な履行期間の設定
- ⑤ 適切な設計変更
- ⑥ 発注者間の連携体制の構築

実施に努める事項

- ① ICTを活用した生産性向上【新】
- ② 入札契約方式の選択・活用
- ③ 総合評価落札方式の改善【新】
- ④ 見積りの活用
- ⑤ 余裕期間制度の活用
- ⑥ 工事中の施工状況の確認【新】
- ⑦ 受注者との情報共有、協議の迅速化

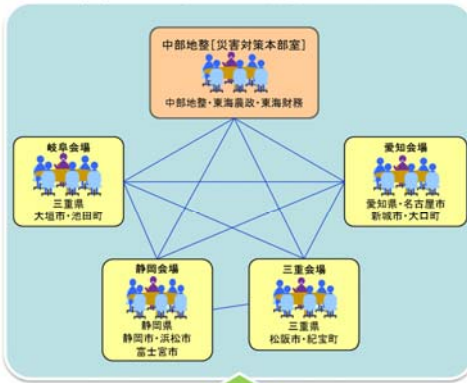
- ① ICTを活用した生産性向上
- ② 入札契約方式の選択・活用
- ③ プロポーザル方式・総合評価落札方式の積極的な活用
- ④ 履行状況の確認
- ⑤ 受注者との情報共有、協議の迅速化

災害対応

- ① 随意契約等の適切な入札契約方式の活用
- ② 現地の状況等を踏まえた積算の導入
- ③ 災害協定の締結等建設業者団体等や、他の発注者との連携

令和2年度 第2回 中部ブロック発注者協議会(WEB会議) 令和2年度 第2回 中部ブロック発注者協議会

11月/12日(木) 14:00～【WEB会議】



11月12日(木) 14:00～【WEB会議の視聴】

会場【中部地整】約50名

各委員が自由参加【WEB会議の視聴】

会場【静岡県】約15名

会場【三重県】約20名

各委員が自由参加【WEB会議の視聴】

11月13日(金)～(予定)

各委員へ配信【WEB会議の録画視聴】



11月11日(水)

資料送付済

書面開催

WEB会議の開催状況

